

茨城県疾病対策課からのお知らせ



帰国者・入国者の感染症を疑って！

- 夏休みで人の移動が活発になると、輸入感染症の患者が来院する可能性が高まります。県内でも今年に入り、複数の症例が確認されています。
- 海外渡航歴の確認など、輸入感染症を意識した診療をお願いします。**
- 世界の麻疹発生状況（2023年）として、主な報告地域は、東南アジア、東地中海、アフリカの3地域であり、全体の79%を占めています。⁺
- 日本の輸入デング熱症例（2023年6月～2024年5月）の推定感染地域は、多い順にインドネシア、ベトナム、タイ、インドとなっています。⁺

日本感染症学会

症状からアプローチする

インバウンド感染症への対応
感染症クイック・リファレンス



厚生労働省
検疫所 FORTH



厚生労働省
海外渡航する皆様へ



茨城県保健医療部
公式X



⁺ 麻疹の発生に関するリスクアセスメント（2024年第一版）（2024年2月14日時点）2024年2月22日 国立感染症研究所

⁺ 日本の輸入デング熱症例の動向について（2024年7月1日更新版）国立感染症研究所



茨城県保健医療部疾病対策課
☎ 029-301-3233 令和6年7月